

第32回横浜マリノールカップ男子Bゾーン決勝 8/13(土)  
ドルフィンズ(東京) VS 六浦南(横浜)



- 1Q 両者互いにマンツーマンでスタート、ドルフィンズの固いディフェンスに対して六浦南シュートまで行けずターンオーバーが続く。対照的にドルフィンズ⑥(菱田)のポストプレーが軸となり得点を重ねる。6対10ドルフィンズリード。
- 2Q 1Q同様六浦南のパスミスが続き六浦南堪らずタイムアウト。その後六浦南オールコートディフェンスでプレッシャーが強くなり、六浦南⑦(谷口)のゴール下の頑張りもあり同点となる。
- 3Q 両者ディフェンスでプレッシャーをかけながらも、ドルフィンズ⑥(菱田)⑧(結城)のセンタープレイ、六浦南⑤(大矢)⑩(一百野)のドライブ外角シュート、と対照的な戦術で得点の入れあいとなる。
- 4Q 六浦南ゾーンディフェンスでスタート。ドルフィンズはセンターになかなかパスが入らずシュートまで行けない。六浦南⑤(大矢)のパスカットから流れが変わり六浦南残り3分でこの試合初めての逆転に成功。堪らずドルフィンズタイムアウト。その後六浦南あわてずパスを回し42対44六浦南逃げきり優勝を果たした。